

市報

# ま

# つ

# ら

Matsuura

# 1月号

2008

No.25



字・画 企画振興課 近藤寿一としかず

## Contents

新年のごあいさつ	2 ~ 3
受章おめでとうございます	4
インフォメーション	5 ~ 13
まちの話題	14 ~ 19
ときの人	20
リレーエッセー	24



## 個性あるまちづくりを 進めます

松浦市長 友広 郁洋

子  
平成二十年

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、国の内外を問わず動きの激しい一年でありましたが、本市にとりましては、松浦市総合計画の策定により「次代をはぐくむ 産業創造都市まつうら」を目指して新たなスタートを切った年でもありました。なかでも重点施策として掲げております「企業誘致活動と既存企業の育成支援」、「和牛繁殖雌牛1,000頭増頭」、「グルメ観光事業の拡充支援」につきましまして、関係機関・団体と連携を図りながら、一定の成果を上げることができました。

また、交流人口拡大に向けて取り組みを進めております体験型旅行事業を通じて、特定非営利法人体験観光ネットワーク松浦党と松浦体験型旅行協議会が、3月に「オーライ！ニッポン大賞」グランプリ（内閣総理大臣賞）を受賞したことを受け、「松浦市ほんもの体験日本一のまちづくり宣言」を行うなど、個性を活かしたまちづくりへの新たな一歩を踏み出せたのではないかと存じます。

一方、総合計画具現化のための財源確保につきましては、簡素で効率的な行政運営を行っていくための具体的な指標となる行政改革実施計画を策定し、取り組みを進めてきたところです。本年5月からは組織機構の見直しを行うこととしておりますが、今後も徹底した行政経費の節減と事務の効率化を図ることで、財政の健全化と事業実施のための財源確保に努めてまいります。

景気停滞による税収の伸び悩みや地方交付税の削減等、地方自治体を取り巻く状況は依然厳しいものがありますが、真に必要な事業の選択と集中により個性あるまちづくりを進めてまいれる所存です。

どうか本年も市政推進に対する一層のご支援とご協力賜りますようお願い申し上げますとともに、市民皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。

謹んで

新年のごあいさつを  
申し上げます

平成二十年 元旦

### 松浦市

市長 友広 郁洋  
副市長 黒田 省司  
教育長 松尾 紘

### 松浦市議会

議長 寺澤 優國  
副議長 金内 武久  
議員 下久保 直人

山口 芳正  
高橋 勝幸  
山本 伸太郎  
白石 光一郎  
竹本 順穂  
吉原 順穂  
久枝 邦彦  
尾野 一男  
友田 吉泰  
吉富 武志  
中塚 祐介  
鈴木 靖幸  
木原 勇一  
松下 英俊  
椎山 賢治  
志水 正司  
板谷 國博

# 新年の



## 新生松浦市の 調和の取れた 発展を目指します

松浦市議会議長 寺澤 優國

新年明けましておめでとうございます。  
市民皆様には、輝かしい平成20年の新春を迎えられたことに心からお慶びを申し上げます。

また、日頃から市議会に対し、特段のご理解、ご協力を賜っておりますことに厚くお礼を申し上げます。

さて、新しい松浦市が誕生し、早くも2年が経過いたしました。この間、我が国の社会、経済情勢は大きく変化し、その対応は一層複雑、多様化してきています。また、国の三位一体改革などに伴い、都市と地方の格差が顕著となり、財政、情報、交通など、地域格差が顕在化してきています。

このような中、本市におきましては、厳しい財政事情を受け、行財政改革を進める一方、新生松浦市の調和の取れた発展を目指し、目前となった鷹島肥前大橋の完成や西九州自動車道の早期完成、また工業団地への企業誘致や新規工業団地の造成、さらには体験型旅行やグルメ観光事業の推進などと併せて地域の活性化、本市の市勢伸張が図られているところであります。

市議会といたしましても、これまで同様、農業や漁業などを基礎として地域の特性を活かしたまちづくりを第一に考え、市とともに市民皆様と手を携えながら、郷土松浦の発展に向けて誠心誠意取り組んでまいる決意でございます。

終わりになりますが、本年が市民皆様、また松浦市にとりまして飛躍する素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。



## 雇用拡大に積極的に取り組みます

長崎県知事 金子 原二郎

新年明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、おすこやかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

県政の重要課題である雇用の拡大につきましては、これまでも県内の産業を活性化し、雇用の場を確保するため、企業誘致や地場企業の振興、ベンチャー企業の育成に全力で取り組み、北部九州に集積が進む自動車関連企業や離島へもコールセンターの誘致が実現するなど、着実に成果が上がっています。本年も引き続き、企業誘致の促進や新たな工業団地の造成、地場企業への支援などを積極的に行います。

本年が、皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。



## 両市の絆が強くなり、 繁栄することを信じています

オーストラリア・マッカイ市長 ジュリー・ボイド

マッカイ市民を代表いたしまして、松浦市民の皆さんの新年におけるご繁栄とご健勝をお祈りいたします。

昨年は8月に松浦市青少年親善使節団の皆さんを本市に迎えることができ、光栄に思います。この訪問により両市の絆はより強くなり、参加した人々に永遠の友情と良い思い出をもたらしました。

本市からは、今年も昨年に引き続き、9月に生徒たちを松浦市へ派遣します。団員は15人の生徒と2人の引率者です。生徒たちは松浦訪問を大変楽しみにし、皆さんの心と家庭に受け入れてくださることに大変感謝しています。

私をはじめマッカイ市民は昨年11月の松浦訪問を心から楽しみました。私にとっては、マッカイ市長として最後の特別な訪問となりました。マッカイ市長として大きな喜びの一つは、両市の絆が強くなっていく様子を見ることができたことであり、2008年におきましても引き続き繁栄しつづけることを信じております。

皆様の新年におけるご安全とご繁栄をお祈りいたします。

# 受章おめでとうございます

県民表彰を受章された方々をご紹介します。



板谷 國博さん  
（鷹島・阿翁浦、67）

産業功労（水産）

昭和60年6月に阿翁浦漁業協同組合の理事に就任されて以来、漁業協同組合の育成や水産業の発展に多大な貢献をされました。

特に、平成10年4月の鷹島漁協と阿翁浦漁協の合併（鷹島阿翁漁協発足）、平成17年12月の伊万里湾内4漁協の合併（新松浦漁協発足）に組合長として指導力を発揮し、合併を実現。また、平成8年9月から平成15年10月まで長崎県北部海区漁業調整委員を務められ、水産資源の保護培養や漁業調整を図られるなど、漁業秩序の確立に努められました。



森 眞一さん  
（鷹島・殿ノ浦、75）

産業功労（商工）

平成9年に鷹島町商工会会長に就任されて以来、商工業の発展に多大な貢献をされました。

特に、大橋完成後の交流人口の拡大を予想し、海産物を利用した漬物などの特産品開発に取り組むため、官民一体となった組織づくりや事業の立ち上げに尽力されました。

また、持ち前のリーダーシップを発揮し、平成15年5月から4年間、長崎県商工会連合会副会長などを務められ、県下商工会の合併を積極的に推進。平成19年4月には福島・鷹島町の商工会合併（松浦市福鷹商工会発足）の実現に尽力されました。

特別賞

## NPO法人 体験観光ネットワーク松浦党 松浦体験型旅行協議会



代表で賞状を受け取る  
体験観光ネットワーク松浦党の  
松永 功 理事長（鷹島・阿翁、68）

交流人口拡大などを目的に「松浦体験型旅行協議会」が平成14年に発足し、漁業・農業体験プログラムなどを実施。その後、平戸市や北松地域も含めた「NPO法人 体験観光ネットワーク松浦党」も組織され、現在は約90のプログラムを実施しています。

関西や関東などから多くの中高生が修学旅行で訪れ、受け入れ人数は順調に増加。平成18年度に受け入れ人数1万人を突破しました。

今年2月には、体験交流を進める関係者が集う全国大会「全国ほんもの体験フォーラムinながさき」が松浦市を中心に開催されました。また3月には、「オーライ！ニッポン大賞」グランプリ（内閣総理大臣賞）を受賞しています。

# 公演 チケット発売!

文化会館

☎ 0956-72-5758



1月20日(日)

午後1時30分開場 午後2時開演

○場所 文化会館ゆめホール

○料金 (全席自由)

大人 800円 子ども(高校生以下) 500円

親子ペア 1,000円

※当日券は各300円増

○チケット取扱先 松浦市教育委員会、教育委員会福島分室・鷹島分室、きらきら21、文化会館、各市立公民館、上志佐支所

※長崎県文化でつくる感動のまちづくり支援事業の支援を受けています。

# 中村 中

NAKAMURA ATARU

# コンサート

3月22日(土)

午後6時開場

午後6時30分開演

○場所 文化会館ふれあいホール

○料金 (全席指定) S席 5,500円

A席 4,500円

B席 3,500円

○チケット発売開始日時

窓口=1月12日(土)午前9時~

電話=1月13日(日)午前9時~

※休館日(月曜)は除く。月曜が祝祭日の場合には翌日が休館日となります。

○チケット取扱先 文化会館

### プロフィール

シンガーソングライター。現在22歳。平成18年6月にメジャーデビュー。第58回NHK紅白歌合戦出場決定(平成19年12月31日放送)。



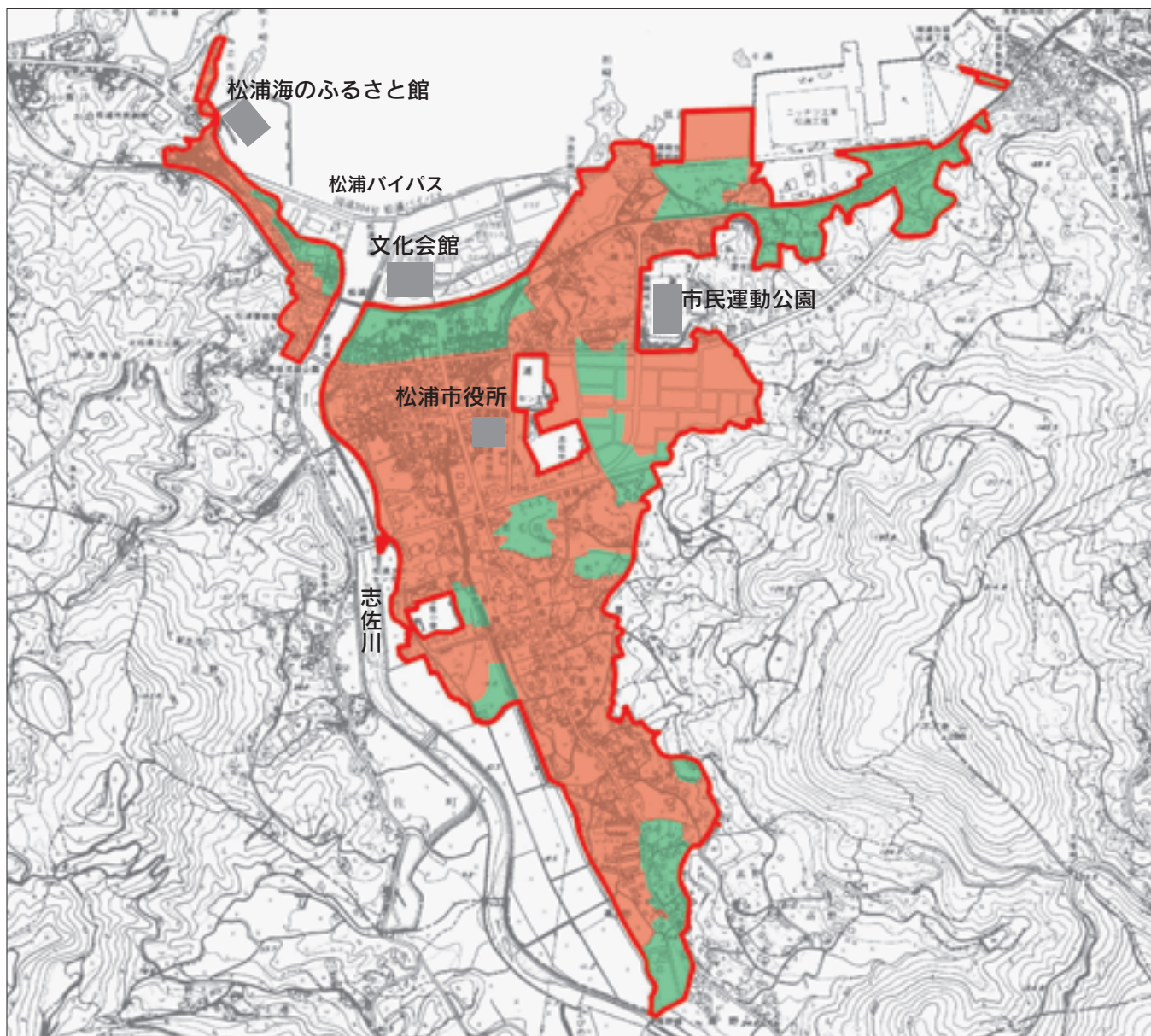
宝くじ文化公演  
2月16日(土)

宝塚歌劇団OGによるラテンファンタジー  
ラ フィエスタ ラティーナ

のチケットは完売しました。

# 平成 20 年 3 月 31 日から 下水道の使用を開始します

平成 20 年 3 月末から下図の ■ の区域の下水道の使用を開始します。■ の区域は、次年度以降に使用を開始する予定です（ 色の区域は事業認可区域で、平成 20 年度に拡大する予定です）。



下水道を使うために  
必要な3つの負担

- 整備費用の一部を負担していただく
- ご家庭の排水を下水管に接続する
- 皆さんの汚水を処理するための

**受益者負担金**

**接続工事費**

**下水道使用料**

下水道を使うにはいくつかの負担も必要だけど、みんなが使わないと下水道の効果はないんだよ。みんなが下水道を使ってきれいなまちづくりをしようね！



下水道マスコット  
キャラクター  
「スイスイ」

○問合せ先 下水道課

# 下水道処理場の愛称を募集します

志佐町浦免（大浜地区）の松浦バイパス沿いに整備している処理場の愛称を募集します。

下水道の役割やはたらき、効果などをうまく表現した親しみやすい名前をつけてください。

## 応募要領

記載事項＝処理場の愛称、住所、氏名、電話番号

応募期限＝1月31日（木）（消印有効）

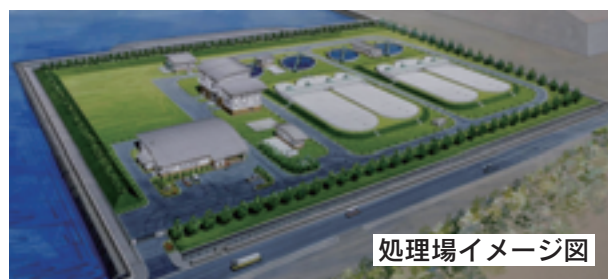
応募方法＝封書、はがき、FAX、市のホームページからのメール、下水道課へ直接提出

応募先＝〒859-4598（住所は不要）松浦市役所下水道課  
FAX 0956-72-2292

## 処理場の役割

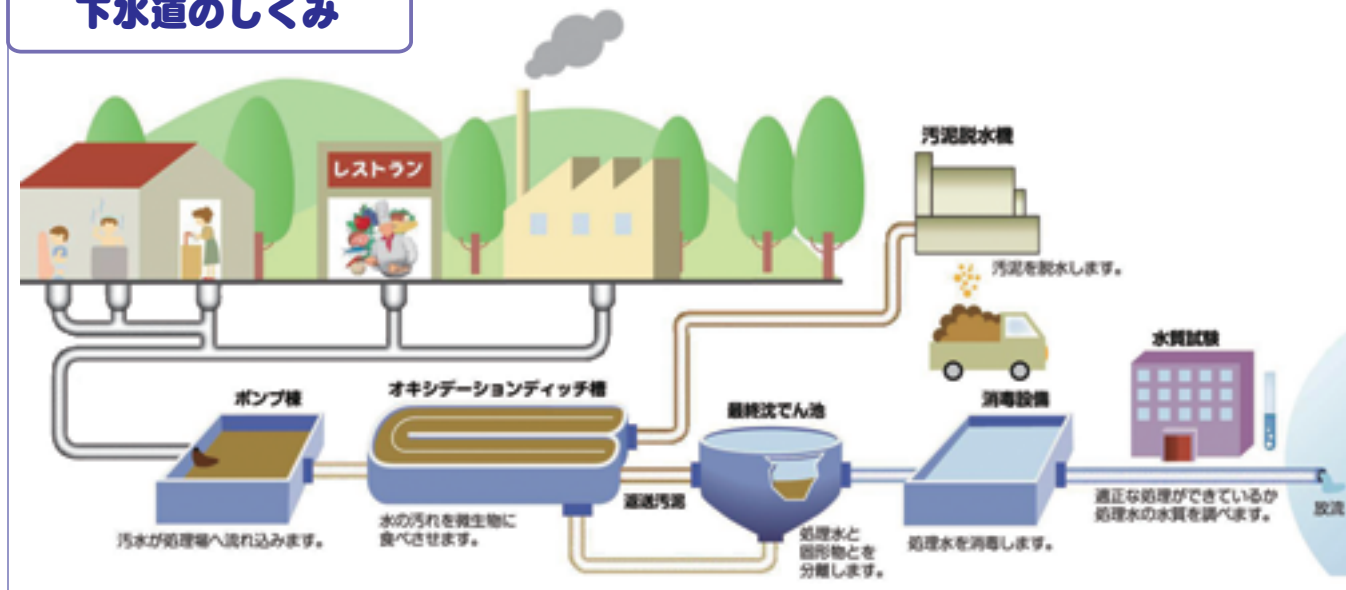
下水道は、地下に埋設した下水管で生活排水などを集め、処理場で処理して放流します。

処理場は、下水道施設の心臓部で、微生物に水の汚れを食べさせて汚れた水をきれいな水へと処理する、皆さんが使った水をよみがえらせるところです。



処理場イメージ図

## 下水道のしくみ



## げすいどう積立金「貯めマス」で計画的に貯蓄しましょう

下水道への接続には、配管工事やトイレの水洗化工事などが必要ですが、これに対する市の直接補助はありません。このため、接続工事費を事前に積み立ていただき、積立額・接続工事費・補助対象限度額のうち、少ない額に対して市の補助金を受けられる積立制度「貯めマス」を用意しています。ぜひご利用ください。  
※志佐町内の金融機関窓口で直接受け付けています。

## 下水道ができると…

<p>水洗トイレが使えます</p> <p>【トイレの水洗化】 快適な生活</p>	<p>川や海の自然をとりもどします</p> <p>【水質保全】 美しい自然</p>	<p>清潔で住みよいまちになります</p> <p>【環境保全】 衛生的なまち</p>
--	---	--

○問合せ先 下水道課

# 民生委員・児童委員が決まりました

## 3年間よろしくお願ひします

民生委員・児童委員の改選が行われ、新しい委員が決まりました。

11月30日に市役所市民ホールで開かれた委嘱状伝達式では、友広市長が代表者に委嘱状を手渡しました。また、今回退任された28人の方に厚生労働大臣と市から感謝状などが手渡されました。

3年間民生委員・児童委員を務めていただく皆さんを紹介します（敬称略）。

○問合せ先 福祉事務所地域福祉係

町	担当地区	委員氏名	電話番号
志佐	不老山、潮見団地、辻ノ尾	滝口 勝美	0956 - 72 - 3610
	庄野、鹿ノ爪、立石川、三栄	松永 義光	0956 - 72 - 1671
	西山	田口 博美	0956 - 72 - 0220
	馬場、丹花、上町	川久保靖之	0956 - 72 - 0691
	中町、立町、横町	平田 悦子	0956 - 72 - 0579
	元町、里田原1、里田原2、田原、住吉通、田原高層住宅	中野 辰巳	0956 - 72 - 0524
	向町上、旭町、蛭子崎東	浦 肥佐子	0956 - 72 - 0027
	蛭子崎団地、蛭子崎中・西、下庄野、岸浜	福田光一郎	0956 - 72 - 0637
	白浜、白浜団地、黒汐	深見 徹志	0956 - 72 - 3361
	高野団地、高野雇用促進住宅	前田 美穂	0956 - 72 - 3085
調川	里1・2	富本 真澄	0956 - 72 - 1607
	上平尾、平尾	宮崎 敏和	0956 - 72 - 1721
	白井、上免	中山 政治	0956 - 72 - 1065
	中免、下免	宮原 尚彦	0956 - 72 - 4549
	江口1	澤邊 武彦	0956 - 72 - 3750
	江口2	古舘 智治	0956 - 72 - 0623
	江口3	山口 建子	0956 - 72 - 2041
	松山田	大石登喜男	0956 - 72 - 4448
	七区ノ1	和智 紀子	0956 - 72 - 0482
	七区ノ2	福島 信吉	0956 - 72 - 2078
調川	中興、調川雇用促進住宅	永留伊久子	0956 - 72 - 0273
	前浜	川久保 暁	0956 - 72 - 1365
	大小松、前浜団地	迎 勇五郎	0956 - 72 - 0387

町	担当地区	委員氏名	電話番号
御厨	平瀬、市場、長嶺団地	古本八洲雄	0956 - 75 - 0510
	札場、駅通	中山 誠基	0956 - 75 - 0253
	泉、中野、神原	梶村寿恵雄	0956 - 75 - 0660
	池田上、前田、青山荘、御厨雇用促進住宅	森 三佐子	0956 - 75 - 0491
	池田、御厨団地	宮崎 恵子	0956 - 75 - 1163
	寺ノ尾上・中・下二反田、西日本プラント	氏山 孝義	0956 - 75 - 2648
	大崎上、大崎下	小川 明	0956 - 75 - 2077
	小船、川内	田口 信行	0956 - 75 - 2483
	西木場	福田ひづる	0956 - 75 - 2049
	田代、板橋	吉田日出男	0956 - 75 - 2671
星鹿	木場、郭公尾 ※		
	北久保住宅、北久保、海光園	畑中 勝朗	0956 - 75 - 0341
	牟田、下田	永益 幹子	0956 - 75 - 0804
	川原辺田	青木 忠義	0956 - 75 - 0671
	星鹿	浦 和子	0956 - 75 - 2568
	大石	中野 良一	0956 - 75 - 0848
	青島	長田 好弘	0956 - 75 - 1328
	柚木川内、田ノ平	久田 尚之	0956 - 72 - 4108
	稗木場、長野	前田 實男	0956 - 72 - 4050
	横辺田、笛吹	松永 秀續	0956 - 72 - 4363
志佐	赤木、池成	白川 悦子	0956 - 72 - 4330
	上高野、下高野	田中 洋一	0956 - 72 - 1602
	栢ノ木、上野、新志佐	松永 芳子	0956 - 72 - 2001
	大浜東・西、愛光園	松口 久子	0956 - 72 - 2027

※の地区は欠員のため、決定するまで福祉事務所地域福祉係（黒島地区の人は鷹島支所市民福祉課でも可）にご相談ください。





## 民生委員・児童委員

児童福祉、生活保護、障害者福祉、高齢者福祉、母子及び寡婦福祉など幅広い分野について、地域住民のよき相談相手となる委員のことで、地域住民と福祉事務所、福祉施設とのパイプ役としても欠かせない存在として活躍されています。

また、市内で12人の主任児童委員は、特定の担当区域などを持たず、児童福祉関係を専門に担当しています。

町	担当地区	委員氏名	電話番号
福島	伊万里釜	吉田袈裟男	0955 - 47 - 4365
	播磨釜	志水キミヨ	0955 - 47 - 4372
	福崎南	永田 俊子	0955 - 47 - 2036
	福崎北	留岡須美子	0955 - 47 - 2245
	浅谷	岡 憲子	0955 - 47 - 2156
	土谷	永田 正治	0955 - 47 - 3672
	原	母袋トヨ子	0955 - 47 - 2272
	鍋串	萬 弘子	0955 - 47 - 2808
	里	横山 治	0955 - 47 - 3844
	端	川村 利吉	0955 - 47 - 4567
	日の浦	川上 郁子	0955 - 47 - 3323
	喜内瀬	井手 忠雄	0955 - 47 - 4556

### 〈主任児童委員〉

担当町	委員氏名	電話番号
御厨・星鹿	川畑 典子	0956 - 75 - 0724
	山口 晃正	0956 - 75 - 1638
志 佐	前田 律子	0956 - 72 - 1169
	吉井ネリ子	0956 - 72 - 4145
調 川	前田 博志	0956 - 72 - 0581
	田中 葉子	0956 - 72 - 4661
今 福	田中 克法	0956 - 74 - 0757
	田中 淳子	0956 - 74 - 1031
鷹 島	下松タカ子	0955 - 48 - 2354
	岩井 晴美	0955 - 48 - 3302
福 島	山縣 文子	0955 - 47 - 3778
	宮田 学美	0955 - 47 - 3663

町	担当地区	委員氏名	電話番号
今福島	土肥ノ浦	石井 光	0956 - 74 - 0751
	浜ノ脇、北東1	川口 彌生	0956 - 74 - 0096
	北東2・3、羽古場	中里 好允	0956 - 74 - 0547
	福德、今福団地、人柱(川東)、影ノ谷	黒川 東吉	0956 - 74 - 1351
	人柱(川西)	堤 登志子	0956 - 74 - 1074
	寺上、木場	中島 延寿	0956 - 74 - 0916
	東新町、本町、西新町	山本 計治	0956 - 74 - 0046
	栄町、元町、恵比須町、松崎	田中 守	0956 - 74 - 0166
	仲町、楠籠団地、清水川(線路下)	宮本 均	0956 - 74 - 0017
	坂野、大葉山、段地	前田 恵子	0956 - 74 - 0638
	仏坂、仏坂住宅、雇尾、清水川(線路上)	坂本 宗研	0956 - 74 - 0971
	飛島	庄司 太市	0956 - 74 - 0315
	滑栄	津田 映子	0956 - 74 - 0753
	鷹島	船唐津	吉永フミエ
三里		中田 伸朝	0955 - 48 - 2584
原・殿ノ浦		大畑俊一郎	0955 - 48 - 2433
中通		山下 芳弘	0955 - 48 - 3480
里・石川・日比		坂本 勝子	0955 - 48 - 3060
神崎		山田 公子	0955 - 48 - 3087
阿翁		森 勇	0955 - 48 - 2332
阿翁浦(北)		井筒八洲子	0955 - 48 - 2129
阿翁浦(南)		高橋 正	0955 - 48 - 3348
黒島 ※			



## 就学援助制度

生活が苦しく、義務教育に必要な学用品費・給食費などに困っている人に、その費用を援助する制度があります。来年度から援助を希望する人は申し込みをしてください。

なお、現在援助を受けている人で、引き続き援助を希望する人も新たに申請手続きが必要です。

申請期限 1月31日(木) 申請書類・申込・問合せ先 各学校、教育委員会庶務課、教育委員会 福島分室、教育委員会 鷹島分室

## 償却資産(固定資産税)の申告は1月31日までに

平成20年1月1日現在、市内に償却資産(事業用資産)を持っている個人・法人は、1月31日(木)までに申告するように定められています。平成19年に申告した個人・法人には、あらかじめ「償却資産申告書」を送付していますが、新規に事業を始めた人は、税務課へ申告書を請求してください。

問合せ先 税務課固定資産税係

## 行政相談所

日時 1月17日(木) 午前10時～午後4時  
場所 福島支所 行政相談委員(敬称略) 徳田芳朗 ☎ 0955-47-2422  
問合せ先 福島支所総務管理課

## 島の地域づくりをサポート

### 平成20年度

### 離島人材育成基金助成事業募集

財団法人日本離島センターでは、平成20年度の離島人材育成基金助成事業の募集を行っています。離島に在住している人、もしくは離島で活動しているグループ・団体等に対して、産業振興や生活・文化・福祉の向上等の助成金支給対象経費を、1事業につき2分の1以内で50万円を限度として支給されます。詳しい募集の内容等は、企画振興課、鷹島支所で配布している募集要項をご覧ください。

### 問合せ先 企画振興課企画係

## 第8回特別弔慰金の請求受付

戦没者遺族に対する特別弔慰金の請求受付が3月31日で終了します。請求手続きは早めにお願します。ご不明の点は気軽にご相談ください。

問合せ先 福祉事務所地域福祉係

## 認定司法書士無料相談会

日時 1月10日(木) 午後1時～午後4時30分  
会場 市役所多目的相談室  
主催 長崎県司法書士会  
問合せ先 総務課行政係

## 武道始め式

日時 1月12日(土) 午前10時  
場所 武道館 参加競技団体 市剣道協会、市空手協会、市柔道協会、市なぎなた協会、市少林寺拳法協会

問合せ先 生涯学習課

## 狩猟免許の追加試験

免許種別 1 わな猟狩猟免許 日時 2月10日(日) 1次試験 午前9時30分～受付 2次試験 午後2時～受付 ※ 2次試験は1次試験合格者のみ  
会場 諫早文化会館(諫早市宇都町9-2) 受験資格 20歳以上で、精神疾患等がない人 受付期間 1月7日(月)～25日(金) 申請手数料 5,300円(県収入証紙代)  
○ 狩猟を行う場合は、次の狩猟税の納税をお願いします(毎年)。県民税所得割の納付を要する人 8,200円 県民税所得割の納付を要しない人 5,500円 ※ 免許取得後、有害鳥獣駆除に従事する場合は、市から2万円を助成します。 問合せ先 農林課農林振興係、福島支所、鷹島支所地域振興課

## 第4回市議会定例会

平成19年第4回市議会定例会が12月7日から19日までの13日間で開催されました。

今議会では、平成19年度補正予算をはじめ、33件の議案などについて審議が行われました。

可決された主な議案は次の通りです。

- 松浦市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正  
平成20年1月1日からの松浦市消防団組織および団員定数の見直しに伴い、松浦市消防団員の定員、任免給与、服務等を定めるものです。
- 松浦市課設置条例の全部改正  
平成20年5月7日からの組織機構の見直しに伴い、課の名称等を定めるものです。

- 平成19年度松浦市一般会計補正予算  
今回11億2,033万3千円を追加し、予算総額182億3,445万1千円となりました。
- 補正の主なもの次は次の通りです。

- ◇ 長期債元金繰上償還 1,016,281千円
- ◇ 松浦市用地取得奨励金 73,711千円
- ◇ 上志佐地区広域広場整備事業 14,000千円

- 松浦市教育委員会委員の任命  
任期満了となり、松浦寛雄氏(福島・原)を再任したものです。

## その他のお知らせ

### 「子どもの人権」「女性の心配」の特設相談所を開設

相談は、それぞれ子どもの人権専門委員、人権擁護委員が担当します。相談は無料で、秘密は固く守られます。

日時 1月26日(土) 午前10時～午後4時  
場所 市役所市民ホール  
問合せ先 長崎地方事務局平戸支局 ☎0950-22-2263

### 裁判員制度の説明会

日時 1月18日(金) 午後3時～4時  
場所 松浦商工会議所3階会議室 講師 長崎地方裁判所平戸支部  
申込方法 1月15日(火)までに電話で申し込んでください。申込・問合せ先 松浦商工会議所 ☎0956-72-2151

### 厚生労働行政モニター募集

厚生労働省では、福祉、医療、年金、働く環境の整備および職業の安定など、国民生活に密着している厚生労働行政についての平成20年度のモニターを募集します。

内容 厚生労働行政の政策や行政課

題への具体的な意見や要望などの報告、アンケート調査への回答などを行います。

募集対象等 厚生労働行政に関心がある20歳以上の人で募集人員は、全国で504人です。

※国・地方公共団体の議員と公務員、また、過去3年間に同モニター経験がある人は除きます。

応募方法等 1月7日(月)～18日(金)に、100字以内で本モニター応募の抱負を記入し、はがき、ファックス、またはEメールで応募してください。

問合せ先 厚生労働省大臣官房総務課広報室 ☎03-5253-1111 (内線) 7142

## 市民の伝言板

### 松浦市バドミントン協会

#### 初打ち大会

日時 1月27日(日) 午前9時15分

会場 松浦スポーツセンター

申込方法 松浦スポーツセンターの中央掲示板に設置した箱に備え付けの申込書に記入の上、投函してください。申込期限 1月21日(月) 問合せ先 川本 ☎0956-74-0313

## 松浦市職員(看護師)募集

- 職種および採用予定者数 看護師(若干名)
- 勤務予定場所 市民病院または市立診療所
- 採用予定日 平成20年4月1日
- 受験資格 昭和55年4月2日以降に生まれた人で、看護師免許を有する人(平成19年度に看護師免許取得見込みの人を含む)
- 試験日時 1月27日(日) 午前8時30分
- 試験会場 本庁第4委員会室
- 試験科目 筆記試験・作文試験・面接試験
- 受付期限 1月18日(金)

※土曜日、日曜日および祝日は除く

- 申込用紙の請求方法 市役所総務課、福島支所総務管理課または鷹島支所総務管理課で交付します。郵便請求の場合は、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、90円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(長形3号/120×235<sup>mm</sup>)を必ず同封してください。
- 申込・問合せ先 〒859-4598(住所は不要) 松浦市役所 総務課人事係

## 松浦市民病院

### 1月から診療時間を延長します(週2日)

医療のサービス向上のため、午後の診療時間を延長します。

- 延長開始日 1月9日から毎週水曜、木曜日(ただし、年末年始、祝日は除く)
- 受付終了時間 午後6時30分
- 診療終了時間 午後7時15分
- 診療内容 午後5時15分からは内科医もしくは外科医が診療(眼科除く)
- 問合せ先 松浦市民病院医事係 ☎0956-72-2166

### 「松浦東高を守る会」が松浦東高存続を求め要望

「松浦東高を守る会」(飯野隆代表)と友広郁洋市長、寺澤優國市議会議長などが12月3日、県教育委員会と県議会に松浦東高の存続を求め要望しました。

県教委は、生徒数の減少などを理由に、平成23年度末に同校を閉校する方針。この日、飯野代表などは10,110人の署名を添え、要望書を提出しました。

- 問合せ先 企画振興課企画係





## 「地域防犯リーダー」が誕生しました

安全・安心まちづくりアカデミアながさき「地域防犯リーダー」養成講習会を終え、「地域防犯リーダー」が誕生しました。

「地域防犯リーダー」は、中学校区を単位とした地域で、自主防犯活動のけん引者としてボランティア活動を行っていきます。市民の皆さんも、この活動に対するご理解とご協力をお願いします。なお、リーダーの皆さんは次の通りです（敬称略）。

○問合せ先 総務課行政係

	氏名	電話番号	活動区域
防犯まちづくり 推進指導員	中原 惇	0956 - 72 - 5513	松浦警察署管内
	山下 智弘	0956 - 75 - 1551	御厨中学校区
地域防犯リーダー	川畑喜久雄	0956 - 75 - 0724	御厨中学校区
	大宅 慶孝	0956 - 72 - 1020	志佐中学校区
	松田 克弥	0956 - 72 - 5358	志佐中学校区
	宮原 尚彦	0956 - 72 - 4549	調川中学校区
	田中 葉子	0956 - 72 - 4661	調川中学校区
	小村 信和	0956 - 74 - 0325	今福中学校区
	青木 サチ	0956 - 74 - 0456	今福中学校区
	永田 俊子	0955 - 47 - 2036	福島中学校区
	亀井 敏明	0955 - 47 - 4004	福島中学校区
	森 年美	0955 - 48 - 2316	鷹島中学校区

## 「全国学力・学習状況調査」の結果が出ました

昨年4月24日に「全国学力・学習状況調査」が実施され、国語、算数・数学の学力調査と、生活習慣や学習環境に関する質問紙調査が行われました。

これは、文部科学省が全国的に行ったもので、松浦市からも小学校6年児童274人、中学校3年生徒303人が参加しました。

10月に公表された結果の中から、松浦市の状況をお知らせします。

※この調査は、学力のすべてを測定したものではありません。

	学力調査	質問紙調査
成果	<p>〈小学校〉 国語…漢字の読み書き、接続語や指示語の使い方はよく理解できている。 算数…基本的な計算や図形の求積計算は良好。</p> <p>〈中学校〉 国語…簡潔なメモの取り方、敬語の使い方はよく理解できている。 数学…グラフを活用して解く問題や、比例に関しての問題は良好。</p>	<p>○就寝時刻・起床時刻は、小中学校とも全国平均を大きく上回り、規則正しい生活が送れていると判断できる。</p> <p>○全国や県の平均と比べて、地域行事への参加、近所でのあいさつができています。</p>
課題	<p>〈小学校〉 国語…心情の読み取り、話の要点の聞き取り、敬語表現に課題がある。 算数…グラフを読み取る問題や百分率を活用した問題に課題がある。</p> <p>〈中学校〉 国語…手紙の後付の書き方や、文脈に即した漢字の読み書きに課題がある。 数学…等式を目的に応じて変形することや、一次関数、円錐の体積を求めることに課題がある。</p>	<p>○普段の家庭学習の時間は、全国平均を大きく下回り、家庭学習の工夫が必要。</p> <p>○テレビやビデオ視聴時間が長い児童・生徒の割合が多い。</p>
改善策	<p>○各学校、「学力向上プラン」を作成し、実践している効果が表れてきている。さらに今回の結果を踏まえ、プランの見直しを図るとともに、効果的な授業のあり方などを研究し、基礎基本の徹底に努める。</p> <p>○知識や技能の習得とともに、身につけた知識や技能を生活や学習に活用したり、自らの課題の探究に生かしたりする場を設定し、思考力・判断力・表現力などを育む。</p>	<p>○各学校で「子どもの学びの習慣化」リーフレットを作成し実践しているが、学校と家庭の連携による取組をさらに強化していく。</p>

○問合せ先 教育委員会学校教育課

## 電子申告・納税 (e-Tax) を始めてみませんか！

### e-Tax はこんなところが便利です

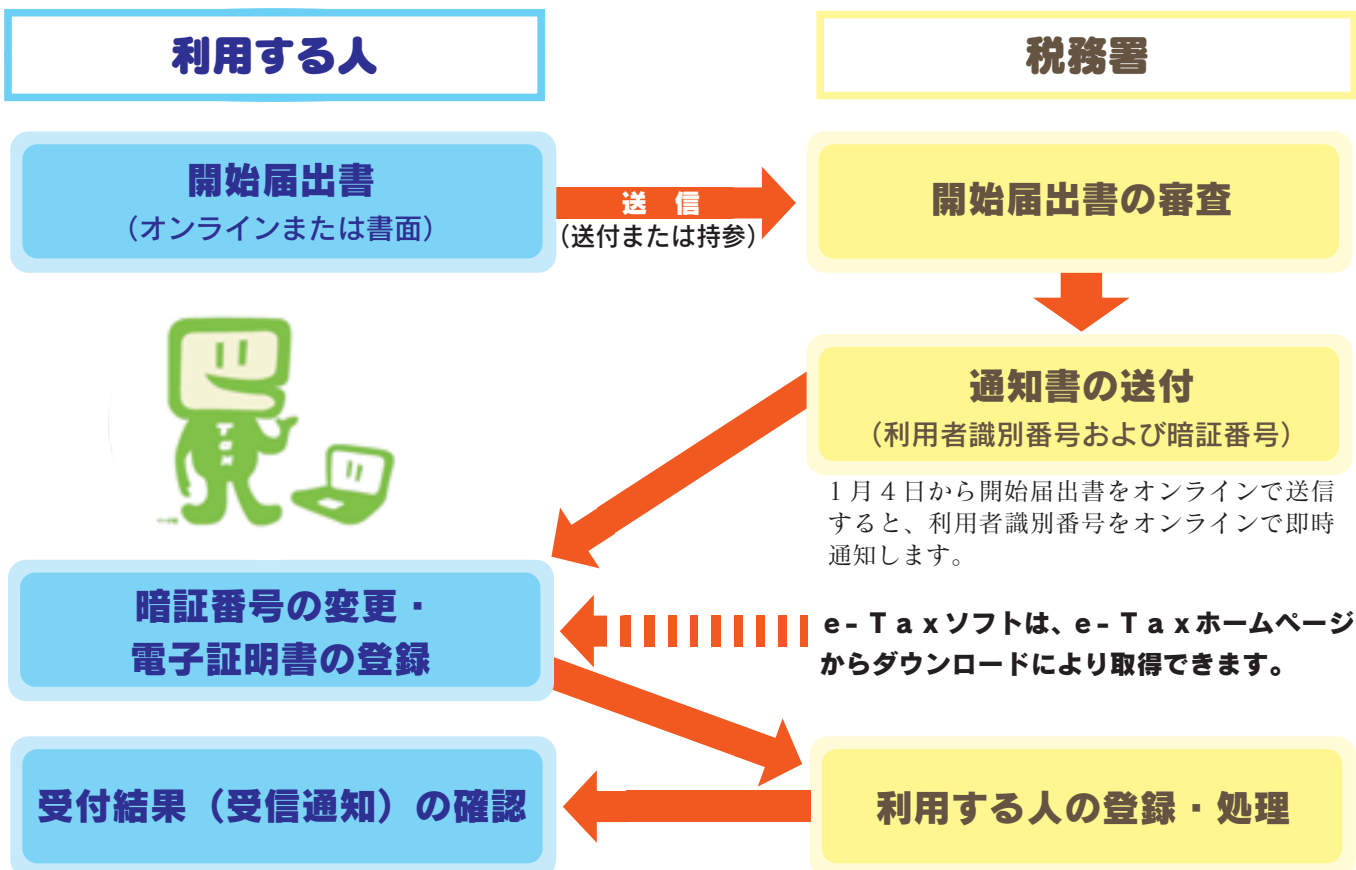
- 所得税の確定申告書を提出する際、本人の電子署名と電子証明書を併せて送信した場合に、所得税額から 5,000 円を控除（その年分の所得税額を限度とし、平成 19 年分または平成 20 年分の所得税いずれか 1 回だけ）できるようになります。
- 還付申告は、処理期間を 6 週間程度から 3 週間程度に短縮する予定です。
- 国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) の「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、e-Tax 用申告データが作成でき、作成したデータを同コーナーから直接電子申告できるようになりました。  
※電子証明書を利用する場合に限りです。
- 平成 19 年分以後の所得税の電子申告においては、医療費の領収書や給与所得の源泉徴収票等の一定の第三者作成書類の添付を省略できるようになりました。

### ご利用の流れ

利用する時は、**電子証明書の取得 (ICカードリーダライタの取得・設定)** の事前の準備が必要です

電子証明書は住基カードとセットになっており、松浦市役所の市民生活課窓口および福島支所・鷹島支所の市民福祉課の窓口で取得できます。電子証明書の発行までに 30 分程度かかり、窓口の状況によってはそれ以上かかる場合がありますので余裕を持ってご来庁ください (場合によっては、即日交付ができないことがあります)。また発行のために、印鑑と、写真付きの身分証明書をご持参ください。手数料は 1,000 円です。

※確定申告期限間近になると混雑しますので、できるだけ早めに取得しておいてください。



○問合せ先 平戸税務署個人課税部門 ☎ 0950 - 23 - 2131 ※自動音声案内  
e-Taxホームページ <http://www.e-tax.nta.go.jp>

## 大しめ縄張りで無病息災を祈願

笛吹地区に江戸時代から伝わる伝統行事で、笛吹神社の秋の例大祭の大しめ縄張りが12月6日、笛吹神社で行われました。

今年は、日隠・笛吹地区の約30世帯の住民が新わらを持ち寄り、長さ約7㍎、重さ約300キロ、直径約50㍎の大しめ縄を朝8時から約5時間半かけて作り上げました。

完成した大しめ縄は、鳥居のそばの2本のマキの木の間に張られ、今年1年の豊作などへの感謝と、来年の無病息災・五穀豊穡が祈願されました。



## 特産品「アールスメロン」を販売

松浦メロンまつりが12月9日、海のふるさと館で開催され、市の特産品のアールスメロンを販売しました。

今年のアールスメロンは甘さは十分。市価より安いとあって、市内外の買い物客が詰めかけ、用意された約800玉のアールスメロンは飛ぶように売れていました。



## 卒業記念に壁画制作

鷹島小学校の6年生が11月20日、阿翁浦免の防波堤に卒業制作の壁画を描きました。

同校では、卒業生の思い出を刻もうと毎年実施。この日は長さ約40㍎の防波堤に、6年生27人がそれぞれイルカやクジラ、キャラクターなどをペンキで描きました。



## ヴァイオリン演奏などに挑戦

1月に文化会館で公演予定の「OMURA室内合奏団」によるアウトリーチコンサートが11月19日から21日にかけて、市内の小中学校5校で行われました。

アウトリーチとは、子どもたちに音楽などに親しむきっかけを作ってもらうために、学校の教室など小スペースで行う演奏活動などのことです。

20日の志佐中（写真）では、1年生84人がヴァイオリン・ヴィオラ・チェロの3人の演奏を楽しんだ後、実際に楽器に触れ、演奏を体験しました。

ヴァイオリンに挑戦した湯浅貴信君（志佐・住吉通）は「緊張したけど、力を入れすぎないようにしたら音が出てうれしかったです」と話してくれました。



# まちの話題



## あつまれ志佐っ子弁論大会

「あつまれ志佐っ子弁論大会」が11月25日、志佐小学校体育館で開かれました。

子どもの意見を聞き、子育てを地域で考えようと、志佐地区青少年健全育成会（松田克弥会長）が企画したものです。

この日は、志佐小児童・保護者・地域住民約100人が参加し、児童の代表4人が、学力低下や地球温暖化、家族について意見を発表。学力低下について発表した山邊泰広君（志佐小6年、写真）は、早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムを身につけることが「集中力」につながると発表しました。

また、弁論大会終了後、参加者全員で志佐音頭を踊ったり、劇を鑑賞したりして地域住民との交流を図りました。



## 加藤さん宅に「紅白キク」

11月中旬、加藤哲夫さん（御厨・大崎上）宅で、真ん中から白と赤紫の2色に分かれた「紅白キク」が開花しました。

草花が好きな妻の晴子さんが、5月に挿し木した小ギク50株の中の一つで、赤紫の花の中に、全体が白い花が一つあり、その隣に真ん中から線を引いたように2色に分かれたキクが開花していました。

晴子さんは「初めてのことなので驚きました。何かいいことがありますね」とうれしそうに話していました。



## 九電オープンデーの売上金を社協へ

九州電力松浦発電所（中西章夫所長、写真右）が11月29日、事業所オープンデーの売上金を松浦市社会福祉協議会（大畑安盛会長、写真左）に寄付しました。

同事業所は、市民に対する感謝の意と事業活動への理解促進を目的に毎年オープンデーを開催。うどんや関連会社で作っているお茶などを販売した売上金261,920円を、松浦市の福祉に活用してほしいと寄付したものです。

中西所長から寄付を受け取った大畑会長は「バス停などに設置しているベンチの購入や、年2～3回実施している独居老人の配食サービスなど、地域福祉の推進に役立てます」と話していました。



## 作品や舞台を披露

平成19年度市民文化祭が11月23日から25日にかけて、文化会館で開催されました。

展示発表では、書・絵画・写真・俳句・短歌・手芸・工芸・生花・茶道の約350点が披露され、舞台発表ではコーラス・日本舞踊・箏曲・フラダンス・社交ダンスなど63演目が披露。練習の成果を發揮した作品や発表に、会場を訪れた人たちは芸術の秋を堪能していました。



## 今福小児童が 雅楽に挑戦

今福小学校の3、4年生が12月7日、日本古来の音楽「雅楽」を体験し、しょうりゅうてき ひちりき笙・龍笛・箏の音色を楽しみました。

日本古来からの伝統音楽を身近に感じてもらいたいと、県神社庁雅楽部の協力を得て開催したものです。

同部所属の宮司3人が烏帽子に直垂姿で「越天楽」などの曲を披露した後、3、4年生55人が楽器に挑戦しました。

体験を終えた3年の松田紘歌さんは「楽器の名前や音色をはじめて聞きました。演奏してみるとなかなか音が出なくて難しかったです」と話していました。



## 原子力防災訓練を実施

長崎県原子力防災訓練が11月25日、長崎、佐賀両県で実施されました。

災害対策基本法や原子力災害対策特別措置法、地域防災計画などに基づく訓練で、防災関係機関相互の協力体制の強化と、住民の原子力防災に対する理解を図ることを目的に実施されたものです。

訓練には、市や県、警察、消防など15機関と九州電力(株)玄海原子力発電所から10キロ圏内にある鷹島町阿翁・阿翁浦・日比地区の住民、合わせて約300人が参加。「玄海原子力発電所4号機で原子炉が停止し、放射性物質の影響が鷹島町に及ぶ恐れがある」との想定で、災害対策本部の設置や海上と陸上における避難・誘導、放射線量を測定するモニタリングなど6項目の訓練を実施しました。



## 中学生が魚料理に挑戦！

調川中学校の生徒が12月5日、地元で水揚げされたアジなどを使って魚料理に挑戦しました。

松浦魚市場協会が魚食普及を目的に、毎年市内の中・高生を対象に実施しています。この日は、ホテル櫻梅閣の米倉栄料理長を講師に招き、同校の2年生27人



が挑戦。アジ・ヤリイカの刺し身、アジのすり身揚げコロッケなどを作りました。

最後に、生徒を代表して國安泰史君（調川・江口2）が「この料理を自宅で作って、家族に喜んでもらいたいです」とあいさつしました。



## 水産加工品を販売

松浦市水産加工団地まつりが11月25日、調川町の水産加工団地内で開催されました。

新松浦漁協の加工施設が完成し、水産加工団地内の各施設がそろったことを記念して、松浦市養殖加工拠点形成推進協議会（板谷國博会長）が開いたものです。

この日は、水産加工品即売コーナーが設けられたほか、ふぐ鍋の無料配布や加工品オークション、勝ち抜いた人が加工品を獲得できるじゃんけん大会などがあり、市内外の多くの買い物客でにぎわっていました。

## 人権週間に啓発活動

人権週間（12月4日～12月10日）にちなんで、市内の人権擁護委員による人権啓発活動が、12月4日に松浦地区、10日に福島、鷹島の両地区で行われました。

人権擁護委員は、地域の中で人権意識を広め、市民の人権相談にあたっています。啓発活動では、委員が各町の中心部で啓発物品を配布。人権尊重に対する市民の相互理解を呼びかけていました。

また、人権相談所が市内3か所で開設され、悩みごとなどの相談にあたっていました。



## 「的射ち」と「稲舞」を奉納

来年の豊凶などを占う「的射ち」と「稲舞」が12月2日、白浜神社で奉納されました。

神殿の天井二隅に取り付けられた的をめがけて矢を射ち、来年の豊凶を占う「的射ち」では、中川明宏宮司が矢を放ち、直系60%の的に3本ずつ命中させました。

また、「稲舞」では、収穫した稲の束を石本駿太郎君（5つ）が担いで、中川宮司と一緒に舞を披露。その稲の穂を集まった氏子ら約70人に配って、翌年の豊作を祈りました。



## シキミの出荷 最盛期

松浦しきみ組合（前田耕一組合長）が12月、御厨町木場免の集荷場でシキミの出荷の最盛期を迎えました。

同組合は、御厨町の7戸で3年前に発足。種まきから始め、昨年からは出荷を始めました。シキミは、シキミ科の常緑高木で、仏壇などのお供え用として多く利用されています。1年中収穫することができ、同組合では年



4回出荷しています。

12月中旬、組合員は切り取ったシキミを約10本ずつに束ねる作業に追われていました。

今期は、約15,000束を岡山県や兵庫県に出荷しました。

## 小中学生の書を展示

洗心書道松浦支部（近藤美舟支部長）が12月1日から9日にかけて、小中学生作品展示会をきらきら21で開催しました。

9月に福岡県田川市で開催された洗心書道全国展の出品作品43点と、

近藤支部長と、夫の寿一さんの県展入選作品なども展示され、会場に訪れた人は力作ぞろいの作品に見入っていました。





## 身近なスポーツクラブの設立を

総合型地域スポーツクラブ啓発フォーラム松浦大会が12月2日、文化会館で開催されました。

地域住民の誰もが参加できるスポーツクラブを設立することを目的に、文部科学省の総合型地域スポーツクラブ育成推進事業の一環として開催したものです。

大会には、市体育協会役員、市体育指導委員、県内のスポーツクラブ関係者など約70人が参加。久留米大学ゆきぎなてつべい行實鉄平氏による「地域づくり・街づくりのための総合型地域スポーツ

クラブ」と題した基調講演の後、すでに活動しているスポーツクラブの事例発表とフォーラムが行われました。



## 松浦市租税教育推進協議会会長賞に 平田永吉君と中村結花さん

税を考える週間（11月11日～17日）の行事の一環として、中学生と高校生を対象に募集した「税に関する作文」の入賞者が決まり、11月29日に市役所市民ホールで表彰式が行われました。

今回は、平戸税務署管内から約1,300点の応募があり、本市からは10点が入賞しました。入賞者は次の通りです（敬称略）。

### 【中学】

- 松浦市租税教育推進協議会会長賞 平田永吉（調川中3年）
- 平戸税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞 前田絵里奈（鷹島中3年）、宮田聡美（今福中3年）、山下みさき（青島中2年）、吉丸慧（福島中3年）
- 平戸税務署長賞 田島瞳（鷹島中3）

### 【高校】

- 松浦市租税教育推進協議会会長賞 中村結花（松浦高3年）
- 松浦市租税教育推進協議会優秀賞 大浦幸子（松浦高3年）、川上千鶴（松浦東高3年）

- 長崎県租税教育推進協議会代表幹事賞 中村杏奈（松浦高3年）



## おはなしの会 「ポケット」が 市立図書館に 寄付

よか図書館をつくろう会おはなしの会「ポケット」（三木和枝会長、15人）が12月7日、水軍まつりでのバザーの収益金を市立図書館に寄付しました。

同会は、月1回、図書館を訪れた子どもたちに、人形劇や紙芝居、読み聞かせなどを行っています。

市立図書館の図書購入に活用してほしいと、10月末の松浦水軍まつりの際に、衣料品や古本などを持ち寄ってバザーを実施。その収益金92,224円を寄付したものです。

この日は、会員など10人が市役所を訪れ、三木会長から友広市長に寄付金が手渡されました。

三木会長は「郷土愛を持つ子どもを育てるための図書購入などに活用してもらいたいです」と話していました。



## 久保川アサオさんが100歳

久保川アサオさん（志佐・里1）が、入院中の菊地病院で12月14日に100歳の誕生日を迎えました。

久保川さんは、明治40年生まれで、若いころから農業に従事し、高齢になってからも農業の手伝いや庭の手入れをしていました。8年前から同病院に入院し、普段はテレビを見たり、入院中の患者さんと一緒に会話を楽しんでいます。現在は、子どもからやしやこ玄孫まで合わせて29人。

この日は、友広市長からお祝いの言葉や花束を、病院からは久保川さんの写真などを貼った手作り色紙などが贈られ、受け取った久保川さんは「ありがとうございました」とうれしそうにお礼を述べました。

## ソフトボールで熱戦

第28回あこう旗争奪ジュニアソフトボール大会が12月1日、鷹島町で開催され、小学生が熱戦を繰り広げました。

今大会には、市内や近隣市町から9チームが出場。保護者などのたくさんの声援を受けながら、選手たちは熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです（市内のみ）。

- ②今福少年ソフト
- ③鷹島ホークス



## バスケットボールで親善

ミニバスケットボール松浦親善大会（同大会実行委員会・松浦ロータリークラブ共催）が12月1日、2日、8日、9日の4日間、松浦スポーツセンターで開催されました。

選手などチーム同士の交流を図り、互いの親ほくと競技力の向上を目指して毎年開催されています。

同大会には、市内や大村市、佐賀市などから男女24チーム約400人の選手が参加。保護者など多くの観客が見守る中、熱戦を繰り広げました。市内からは志佐小や調川小が参加し、志佐小が「女子の部3位パート」の1位になりました。



## 県高校新人体育大会 なぎなた競技開催

県高等学校新人体育大会なぎなた競技が11月18日、松浦高校体育館で行われました。

結果は次の通りです（出場校は松浦のみ、敬称略）。

### 【演技競技】

- ①内田有華利・磯本真穂
- ②原可奈美・添嶋志織
- ③池垂紀子・鈴木裕子

### 【個人試合】①磯本真穂

- ②添嶋志織 ③内田有華利

### 【団体試合】①松浦高校A

- ②松浦高校B



## 松浦市陸協東が優勝 —北松縦断駅伝競走大会—

第44回北松縦断駅伝競走大会が11月18日、きらきら21前をスタート、佐々町役場前ゴールの7区間41.3<sup>キロ</sup>のコースで行われました。

大会には、松浦・平戸・北松地域などから14チームが出場し、一般・高校・フリーの3部門で順位を競いました。一般の部に出場した松浦市陸協東が優勝しました。

結果は次の通りです（市内のみ、敬称略）。

【一般】①松浦市陸協東（2時間27分13秒）

〈区間賞〉4区（5.6<sup>キロ</sup>）

松尾匡易（松浦陸協東、区間新17分48秒）



## ソフトバレーで親ほく

第20回勤労者の祭典（松浦市商工業労政推進協議会主催）が12月9日、文化会館で開催されました。

企業優良従業員表彰では、11事業所から選ばれた11人が表彰を受けました。

また、同協議会の会員事業所相互の交流を目的に行われた職場対抗ソフトバレーボール大会には、市内事業所から10チームが参加。元気いっぱいのプレーで親ほくを深めました。結果は次の通りです。

- ①中興化成工業A ②住商エアバックA ③松浦衛生事業協同組合



## 県大会代表者決まる 一高齢者スポーツ大会一

平成19年度松浦市高齢者スポーツ大会が11月1日から12月4日にかけて開催され、4種目で熱戦を繰り広げました。各種目の上位者は次の通りです（敬称略）。

※各種目の上位者は、5月に諫早市で開催される第5回長崎県ねりんピック大会に松浦市代表として出場します。

【わのわリング】11月1日、市民運動公園

①星鹿A ②大崎A ③御厨D

【ゲートボール】11月16日、みなと公園

①鷹島B ②鷹島A ③小船 ③福島

【グラウンドゴルフ】11月29日、市民運動公園

①大村勝也（BSクラブ）②平瀬文男（里不老会）  
③松永一明（里不老会）

【ペタンク】12月4日、市民運動公園

①御厨A ②御厨C ③大崎A



## ようこそ松浦へ！ マッカイ市親善訪問団来市

11月23日から26日にかけて姉妹都市オーストラリア・マッカイ市から、親善訪問団（団員31人）が松浦市を訪れました。

滞在期間中は、市内の施設見学や行事への参加、書道・日本料理を体験するなどして、市民との交流を深めました。



◀夕食会では、ダンスなどで交流を深めました。



◀歓迎会では、松浦市と国際親善協会からマッカイ市へ、石井和子さん（福島・鍋串）の陶芸作品が贈られました。また、マッカイ市から松浦市に木の彫刻が、親善協会には版画が贈られました。



▲慣れない筆を使って書道に挑戦しました。

▶平成18年に市民訪問団としてマッカイ市を訪問した中倉輝美さん（志佐・蛭子崎東）を、マッカイ市のボーイド市長が訪問。車いす生活を送っている中倉さんのためにマッカイ市の子供たちが折った千羽鶴やアルバムを手渡しました。



とき

vol.24

## 星鹿コミセンに 巨大ツリーが出現！

星鹿公民館生涯学習推進協議会と  
パッチワーク教室の会員の皆さん



◀ ツリーの飾り付けをする会員たち

星鹿公民館生涯学習推進協議会（辻仁会長）の委員や同公民館のパッチワーク教室（田中侑子代表）の会員が、星鹿コミュニティセンターのロビーに巨大なクリスマスツリーを制作しました。

地域住民や子どもが気軽に集まり、交流を深める場になってほしいと、同施設の利用者である同協議会などが企画し、11月中旬から制作を始めました。

ツリーの土台は、もうそう竹を三角すいの形に組み、竹の骨組みにくずのつるを巻きつけ、木の枝などを使って制作。その後、電飾をし、パッチワーク教室の会員がキルト生地で作った星や靴下、ネズミなどをツリーにつるして飾り付けました。

また、11月に開催された星鹿町民作品展で作成した竹の飾りなどを利用してロビーの飾り付けをし、電飾でつくった雪だるまなども飾られました。

辻会長は「公民館では女性の活動が多いですが、今回のクリスマスツリー制作では男性がそれぞれの得意分野で、竹の切り出しから飾り付けまで楽しんで協力してもらいました。初めての試みでしたが、好評なら来年は子どもたちも一緒にクリスマスツリーの飾り付けを行い、人が集いやすい場所になればと思っています」と話していました。

ツリーは、クリスマス当日の12月25日まで訪れた人の目を楽しませました。

## 新しい文化の誕生

今からおよそ2千4百年前、私たちの祖先は大きな歴史の変動期に直面していました。それまでの2、3万年前には山麗・丘陵とか台地の上で果実を取り、狩りを行い、あるいは海や川で漁に励むいわば自然に身をまかせながら自然の営みに順じて毎日を送っていました。しかし、こうした生活は自然環境の変化、例えば気候の変化で、植生が変わったりすることで生活の基盤が根底から脅かされるため、時には飢えに泣き、食物を求めて放浪を強いられたことがしばしばあったと考えられます。実際、松浦市内の遺跡でさえ、縄文時代の各時期全般にわたっての遺物が間断なく発見される所はなく、ぼつんぼつんと生活の痕がとだえるものがほとんどです。生活がすごく不安定であつたことがうかがえます。

こうした状態での暮らしを行ってきた人々が、突如、大陸との頻繁な交渉を始めるようになり、従来とはまったく異なった生活様式を展開させるに至ったのです。食糧採集段階から食料生産段階への変革は、日本列島に人類が登場して以来最大のもので、まさに「農業革命」の名に値します。この「農業革命」の文化を「弥生文化」、その文化の時代を「弥生時代」、その文化の土器を「弥生土器」、そしてその文化の担い手を「弥生人」とよんでいます。



▶御厨町池田遺跡出土の弥生土器

ジェシカ先生  
(アメリカ出身)



Thanksgiving in Japan  
日本での感謝祭

11月22日、ALTの仲間達と集まって、感謝祭のお祝いをしました。

感謝祭(Thanksgiving)は、毎年11月の第4木曜日に行われるアメリカの祭りです。祝日になります。

1620年、メイフラワー号に乗った清教徒たちがマサチューセッツの海岸にたどり着きましたが、未開の地の冬の寒さで半数の人々が命を落としました。残った彼らをアメリカ先住民(アメリカインディアン)が助け、農作物の栽培方法などを伝授。翌年、農作物を多く収穫できた感謝の気持ちを込め、彼らが先住民を招いて祝宴を催したのが、感謝祭の始まりとされています。

アメリカでは、感謝祭当日、日本の正月や盆のように家族が一同に集まり、七面鳥の丸焼きなどを食べます。今年は、日本で七面鳥を見つけることができなかったため、鶏肉などを食べました。通常は衣装を身に着けたりしないのですが、アメリカ人のALTたちは清教徒、オーストラリアやカナダ出身のALTはインディアンにふんしました。私にとって、おいしいごちそうを食べ、すてきな仲間と過ごした日本での感謝祭でした。





## 年金受給者の皆さん 1月下旬に源泉徴収票が送付されます

国民年金、厚生年金から支給される老齢年金は、所得税法の規定上「雑所得」として取り扱われ所得税の課税対象となります。そのため、1年間の支払い総額等を記載した「公的年金等の源泉徴収票」が1月下旬に送付されます。※源泉徴収票が届かないなどのご相談は、ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165 へ

## 後期高齢者医療の保険料 平成20年4月スタート

### 【制度のポイント】

- ・75歳以上の方が対象となります。(一定以上の障害のある人は65歳以上)
- ・平成20年3月中に、新しい保険証が1人に1枚交付されます。老人医療受給者証をお持ちの人は、制度開始の際、手続は不要です。
- ・窓口業務、保険料徴収は松浦市が行い、制度の運営は長崎県後期高齢者医療広域連合が行います。
- ・医療費の負担割合は、現在の老人保健制度と同様に、一般の人は1割、現役並み所得者は3割です。

### ●保険料の計算方法 (2年ごとに見直し)

- 保険料は介護保険と同様、個人ごとに算定されます。
- これまで加入していた国民健康保険や被用者保険は脱退し、これらの医療保険で負担していた保険料はなくなります。代わりに後期高齢者医療制度の保険料を納めることになります。
- 保険料額は原則として、県内均一の被保険者均等割額と所得割額の合算額になります。

$$\text{保険料額} = \frac{\text{被保険者均等割額}}{1 \text{人につき } 42,400 \text{円}} + \frac{\text{所得割額 (所得に応じた額)}}{(\text{総所得額等} - \text{基礎控除額 } 33 \text{万円}) \times 7.8\%}$$

※総所得額とは、「年金収入－公的年金控除」、「給与収入－給与所得控除」、「事業収入－必要経費」等で各種所得控除前の金額です。また、退職所得以外の分離課税の所得金額(土地・建物や株式等の譲渡所得などで特別控除後の額)も総所得金額等に含まれます。

- 保険料額(賦課額)の賦課限度額は50万円に設定されます。

### ●保険料の減額 ※該当する人の手続は不要です。

所得の少ない人は、所得に応じてそれぞれ次に掲げる割合の被保険者均等割額を減額します。

被保険者と世帯主の前年の所得の合計額	減額率
33万円以下の場合	7割
33万円 + [24万5千円 × 被保険者数 (被保険者である世帯主を除く)] 以下の場合	5割
33万円 + (35万円 × 被保険者数) 以下の場合	2割

- これまで、被用者保険に加入している子どもなどの被扶養者となっていたため保険料を負担していなかった人は、激変緩和の観点から、後期高齢者医療制度に加入したときから2年間、被保険者均等割額を5割減額し、また、所得割額は賦課しません(国民健康保険の加入者は対象となりません)。

なお、平成20年度は、平成20年4月から9月までの6か月間は保険料を徴収せず、10月から平成21年3月までの6か月間は被保険者均等割額を9割減額する措置がなされます。

### 【平成20年度の減額措置】

- ①平成20年9月までしか資格のない人は、保険料は賦課されません。
  - ②平成20年10月から平成21年3月までの半年間は、被保険者均等割額を9割減額します。
- ※平成20年10月以降に資格を取得する人や年度途中で資格を喪失される人は、資格を有する期間を考慮して保険料が賦課されます。

### ●保険料の納め方

年金を受給している人は、原則として年金から保険料を天引き(特別徴収)させていただきます。

ただし、介護保険料と合わせた保険料額が年金額の半分以上を超える人、年金額が年間18万円以下の人などは、天引きは行いません。松浦市から送られてくる納付書または口座振替により納めていただきます。

- 問合せ先 保健年金課医療係または長崎県後期高齢者医療広域連合 ☎ 095-816-3930

# 温かい心ありがとうございます

## 一般寄付

- 今福公民館へ図書
- 今福地区社会福祉協議会様
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 優愛の会（永田俊子代表）様

## 香典返し・忌明・寄付

- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 【本所】
- 萩原 茂様（調・松山田）
- 亡母 シヅエ様
- 谷口 正哉様（調・江口3）
- 亡姉 大津貞子様
- 山田 ヨシ子様（星・星鹿）
- 亡夫 逸巳様
- 蛭子 アサヨ様（志・中町）
- 亡義姉 ハツエ様

## 【福島支所】

- 吉丸 英子様（福・播磨釜）
- 亡夫 雄四様
- 大河内 和之様（福・原）
- 亡母 萬里子様
- 近藤 千恵子様（福・端）
- 亡夫 光雄様
- 部屋 千登勢様（福・福崎）
- 亡父 正夫様
- 豊川 正大様（福・里）
- 亡母 スエ様
- 【鷹島支所】
- 桑田 伊佐武様（鷹・三里）
- 亡母 千歳様
- 柳澤 直人様（鷹・阿翁浦）
- 亡弟 圭治様

**1月10日は110番の日**  
110番は犯罪から地域を守るホットライン

### 飲酒運転を根絶しよう！

飲酒運転等の罰則が強化され（昨年9月施行）、酒類の提供の禁止・車両提供の禁止・同乗の禁止の罰則が追加されました。

飲酒運転は、被害者の家族の破壊、多額な賠償をもたらすばかりか、自分自身の家族・会社などに多大な影響を与える悪質な犯罪です。

飲酒運転は、皆さんの心がけ次第で防げる犯罪です。

- 少しでも飲酒したら絶対運転しない
- 飲酒運転するおそれのある人に酒を出さない、運転させない

という強い意識をもち、悲惨な事故を根絶しましょう。

### 「ハンドルキーパー運動」で 飲酒運転根絶！

自動車仲間と飲食店などへ行く時、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。

積極的にご協力ください。

○問合せ先 松浦警察署 ☎0956-72-5110

- 志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 福永 恒久様（志・長野）
- 亡母 テイ様
- 山本 タマコ様（志・上町）
- 亡二男 恭司様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 下條 作一様（今・飛鳥）
- 亡弟 国次様
- 前田 弘隆様（東京都江戸川区）
- 亡母 テイ様
- 調川地区社会福祉協議会へ金一封
- 浦 幸代様（調・江口1）
- 亡夫 治人様
- 久保川 里美様（調・江口1）
- 亡母 フデ様
- 萩原 茂様（調・松山田）
- 亡母 シヅエ様

# 戸籍だより

11月20日～12月14日届出（敬称略） ※希望者のみ掲載

- |        |        |        |       |        |       |        |       |         |       |         |       |        |       |
|--------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|
| （前田）由香 | 辻 亮介   | （鈴木）香織 | 前田 真信 | （前川）智美 | 濱田 慎也 | （小川）美奈 | 酒井 直人 | （松本）麻衣子 | 山本 規雄 | （疋田）佳奈子 | 宮本 貴文 | （古川）美幸 | 浜田 真作 |
| 御・寺ノ尾下 | 調・前浜団地 | 志・下高野  | 佐世保市  | 佐世保市   | 志・不老山 | 志・栢ノ木  | 志・辻ノ尾 | 鹿町町     | 今・寺上  | 波佐見町    | 鷹・阿翁浦 | 平戸市    | 志・丹花  |

結婚  
おめでとう

お誕生  
おめでとう

ごめい福を  
お祈りいたします

- |             |             |             |            |             |             |             |             |             |             |             |             |             |            |             |             |            |             |             |             |                    |                    |                   |                  |                     |                   |                   |                   |
|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|--------------------|--------------------|-------------------|------------------|---------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 桑山 和雄 (56歳) | 眞浦ウメノ (81歳) | 永田 政七 (90歳) | 新見 知 (78歳) | 松瀬喜美江 (77歳) | 中村美代子 (43歳) | 山崎 如作 (90歳) | 吉田 泰久 (88歳) | 久保川 覺 (93歳) | 下川 次男 (87歳) | 末竹 健一 (86歳) | 藤原磨津子 (91歳) | 小野 久枝 (91歳) | 桑田 晋 (64歳) | 前田 テイ (91歳) | 弘川十三男 (71歳) | 岡 正美 (75歳) | 豊川 スエ (96歳) | 萩原 正雪 (60歳) | 田中 義一 (82歳) | 山口 諒祐 (誠) (2棟203号) | 石井 心和 (昌治) (星・北久保) | 永野 楓真 (豊和) (志・笛吹) | 久保川 風 (豊) (調・雇進) | 小川晏由子 (達彦) (志・田原高層) | 大石 花帆 (孝博) (志・田原) | 田口 侑樹 (政行) (御・川内) | 田口 花帆 (孝博) (志・田原) |
| 星・星鹿        | 御・西木場       | 福・浅谷        | 志・田ノ平      | 今・今福団地      | 志・下高野       | 志・下高野       | 志・上野        | 志・上野        | 星・青島        | 志・中町        | 調・前浜        | 今・西新町       | 今・本町       | 今・人柱        | 志・蛭子崎西      | 志・庄野       | 福・里         | 調・前浜        | 福・端         | 志・池成               | 星・北久保              | 志・笛吹              | 調・雇進             | 志・田原高層              | 志・田原              | 御・川内              | 御・川内              |

行政区（施設名）の前は、各町名の一文字を表記  
（例）志佐町○○の行政区の場合 志・○○



松浦への  
思いを語る

# リレーエッセー

24

市報 まつうら1月号

No. 25

平成20年1月1日発行

澤田 洋<sup>ひろし</sup>さん  
(志佐・辻ノ尾、41歳)



写真中央が澤田さん。左が二女の走さん（志佐小6年）、右が長男の錬君（志佐中3年）。

### ○職業・仕事内容

松浦高校で情報・商業の教諭をしています。部活動は、陸上競技部を指導しています。

### ○松浦市の好きな場所・特長

不老山に練習に行くと、不老山から見た志佐の町並みと夕日は最高だと思っています。生徒が走る練習場としても最高の場所だと思っています。

### ○筆者が現在頑張っていること・アピールポイント

陸上競技部の3年生の進路も決定し、新チームでスタートを切ったばかりで、今年の大会に向けて強化を進めています。新チームは、現時点ではチーム力はありませんが、楽しみな生徒もたくさんいます。この子たちがこれからどれぐらい成長してくれるか、ワクワクしながら指導しています。

次回は…

澤田さんから、  
太田 雄三<sup>たけぞう</sup>さん（志佐・下高野）に  
バトンタッチ！

## 人口

平成19年12月1日現在

人口	26,845
	(-19)
男	12,801
	(-1)
女	14,044
	(-18)
世帯数	10,242
	(±0)

住民基本台帳から

### 編集室から

毎年1月号の表紙は、同じ課のよしみで近藤寿一さんに干支の画を描いてもらっています。今年の干支は「子」。

わが家の猫がよく捕らえてくるネズミは苦手ですが、表紙の「チューチュー」というかわいいうめき声が聞こえてきそうです。また、今年の画で特に気に入っているところ。それは、各地区のネズミがつながりあい、「子」の文字を成している。

「あつまればなにかできる!!」

この画のように、この言葉のように、合併した松浦市の人々が、集まり、つながって、何かを成し遂げられる、そんなまちでありますように。

(きよ)

編集発行／松浦市役所企画振興課広報統計係  
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地 ☎0956-72-1111 FAX 72-1115  
福島町からは☎47-3011 鷹島町からは☎48-3011  
ホームページアドレス <http://www.city-matsuyama.jp> Eメールアドレス [matsuyura@city-matsuyama.jp](mailto:matsuyura@city-matsuyama.jp)  
表紙文字 近藤寿一書（企画振興課） 印刷／有限会社タイセイ印刷

福岡まで1時間！ 西九州自動車道の一日も早い完成を！



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙（100%）を使用しています。

市報まつうら 2008・1 24